



鋸歯がほとんど見えないタイプ。



まばらな低い鋸歯。



シマイズセンリョウ。大型の鋸歯。

区別のポイント

葉の表面は葉脈が凹む。シマイズセンリョウより高地にあり、鋸歯はより低いかまばら。山地の林内に生える。実は乳白色。

形態 常緑低木。高さ1～1.5メートル。

分布 本州（関東南部以南）・四国・九州・沖縄

名前の由来 伊豆の伊豆山神社に多いことから。

葉 〈全体〉長楕円形、長さ5～17 cm、幅2～5 cm。濃緑色で無毛。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉1～1.5 cm。

〈基部〉くさび形。

〈葉先〉鋭尖頭。

〈縁〉波状の浅い鋸歯または全縁。

備考 葉は生薬。解毒、消腫の効能があるという。

出典 1, 9